

<b>課題名</b> 山城地域の農業を支える担い手の確保・育成	人づくり	山城北・南農業改良普及センター
<b>(1) 普及指導事項 (評価対象)</b> 普及指導事項②：次世代農業者への支援	<b>(2) 普及指導対象</b> 京田辺市経営講座を受講した 12 経営体 JA 青壮年部城陽支部 30 経営体	
<b>(3) 活動内容と成果</b>		
<p><b>【令和6年度活動内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京田辺市において、令和5年度に経営講座を全6回開催したフォローアップとして、専門家とともに支援を継続。</li> <li>・城陽市において、全7回の経営講座を開催し、20経営体を受講。</li> </ul> <p><b>【令和7年度活動内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度のフォローアップとして、アンケートにより普及指導対象が取り組むべき課題を明確化（城陽市5経営体）。</li> <li>・その課題解決等のため、研修会（雇用・労務：12月、会計管理：1月）を開催予定。</li> </ul> <p><b>【令和6年度の成果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京田辺市では法人化や農業経営塾参加等の経営改善に向けた動きに繋がった（5経営体）。</li> <li>・城陽市では、対象が研修内容を理解し経営改善策を見出した（14/20経営体、70%）。</li> </ul> <p><b>【令和7年度の成果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・城陽市へのフォローアップの中で、対象は自らの経営内容を見直し始め、部門別会計の実施、収益増加のための新品目導入に係る専門家への相談、法人化（2経営体）、小規模企業共済や労災保険への加入等に取り組んだ（10経営体）。</li> <li>・講座開催を通じて対象の横の繋がりを醸成でき、京田辺市では講座参加者を中心とした交流会を開催。さらに、令和7年11月に雇用に関する研修を開催。令和8年2月に先進農家視察を予定。</li> <li>・各地域でも経営講座開催を進めてもらうため、ノウハウをまとめたマニュアルを作成し、関係機関に配付。</li> </ul>		
<b>(4) コメント</b>	<b>(5) 普及指導計画への反映状況、今後の活動等</b>	
<p>&lt;要約&gt;</p> <p>農業経営者が自ら課題を把握して経営改善に取り組む仕組みづくりが進められており、基礎講座からフォローアップ研修まで段階的に支援している点を評価する。法人化や労災保険加入など具体的成果が見られ、経営力向上への意識醸成にも寄与している。また、普及センター職員やJA等との連携による伴走支援も有効である。</p> <p>一方、成果については数値的な変化の明示が必要であり、支援内容の見える化や長期継続支援の仕組みづくり、農業者同士で支援可能なネットワーク構築等の取組をしてほしい。</p>	<p>今後は成果の数値的変化の明示や支援内容が分かるようにといった御指摘に、留意いたします。</p> <p>また、経営講座を開催した市町ごとに、事情やニーズが異なるため、それらに対応したきめ細かな研修会の実施や、市町やJAと協力ののもと、普及指導員が個別の農業者の経営向上を、今後も継続して支援してまいります。その中で、農業者同士の横の繋がりが更に強化されるよう支援してまいります。</p>	